

ひろいな！
空は

みやざき
国際ダンス
フェスティバル
2023

at

国際こども・せいねん劇場みやざき



International dance festival in Miyazaki

The sky is vast! 2023
06.10.sat - 11.sun



会場 • 透明体育館きらきら / 国際こども・せいねん劇場みやざき (CandY)

主催 • 特定非営利活動法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER

後援 • 宮崎市 / 宮崎県教育委員会 / 宮崎市教育委員会 / 国立大学法人宮崎大学 / 宮崎日日新聞社 / MRT 宮崎放送 / UMK テレビ宮崎

協力 • SAI DANCE FESTIVAL

日本文化 (SOUSAKU-DANCE) のグローバル展開に資する「新たな価値」を発信する実証的な取組

The sky is vast!

ひろは

空

い
な
!

2023

フェスティバル

国際ダンス

みやざき

06.10.sat

--- 19:00 開演

06.11.sun

--- 14:00 開演

※開場は、開演の20分前を予定しています。

※公演時間は、およそ60分です。

会場

透明体育館きらきら /
国際こども・せいねん劇場みやざき

〒880-0841 宮崎市吉村町南田甲 1093
TEL. 0985-33-9110

※最寄り駅宮崎駅から徒歩28分

※最寄りバス停イオンモール宮崎駅から徒歩14分

※当劇場には、専用駐車場はありません。

お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

チケット



WEBチケット：1,000円（要予約）

WEBチケット購入方法：

CandYシアター WEB サイト

芸術監督：みのわそうへい

キュレーター：崔柄珠 (SAI DANCE FESTIVAL 芸術監督)

舞台監督：片山敦郎

照明：工藤真一 (ユニークブレーン)

音響：大野源喜

デザイン：松尾由佳 (Nica)

Canada Council for the Arts
Conseil des arts du Canada

605

XDT
King Dance Theater

City Dance Festival

SAI
DANCE FESTIVAL

特定非営利活動法人
MIYAZAKI
C-DANCE
CENTER

お問い合わせ TEL：0985-33-9110

MAIL：npo.mcdc@c-dance.miyazaki.jp

すこやかな心とカラダを育む体育で取り扱う「創作ダンス」(SOUSAKU-DANCE)と、時代の最先端を体現する「コンテンポラリーダンス」などを鑑賞する「国際こども・せいねん劇場みやざき」(CandYシアター)のOPENから4年が経ちました。「COVID-19」で待たされた国際ダンスフェスティバルがついに宮崎で開催されます。

「空はひろいな!」には、「空を見上げれば、世界はつながっていると実感できる。」というメッセージが込められています。2023年度は、3カ国、3名のアーティストが飛んできます。宮崎のひろい空がカナダ、アメリカ、そして世界中のひろい空とつながっていることを体感できる2日間です。

Photo by Tim Summers



Leftovers

振付・出演：ジョシュ・マーティン
楽曲：Lightning Bolt / Polmo Polpo

ジョシュ・マーティン Josh Martin

カナダ・アルバータ州出身のジョシュ・マーティンは、現在バンクーバーに在住し、コースト・セイリッシュ族の伝統的な先祖代々の土地で活動しているダンスメーカー / パフォーマーである。自身の振付家としての活動は、カナダ国内はもとより、アメリカ、コスタリカ、日本、シンガポール、台湾、中国、ハンガリー、ドイツで発表されている。ソロ作品「Leftovers」は世界中で50回以上上演され、シュトゥットガルトの国際ソロダンスフェスティバルで振付部門1位を受賞するなど、数多くの賞を受賞している。10年以上にわたり、バンクーバーを拠点とするカンパニー 605の芸術監督を務め、共同作業を通じて新作を創作・制作し、拡大するレパートリーをカナダ国内および国際的なツアーで定期的に紹介している。



Photo by Paul Deziel



Shape in Water

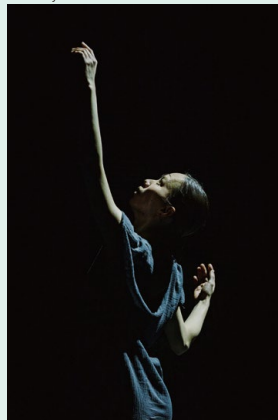
振付・出演：アレン・シン
楽曲：The Departure by Max Richter

アレン・シン Allen Chunhui Xing

メリーランド州を拠点に活動するダンサー・振付家。山西芸術学院でダンス学士号、ソールズベリー大学で教育学修士号、メリーランド大学でダンス学修士号を取得。現在、Xing Dance TheaterとCity Dance Festivalの芸術監督を務めている。2020年ボルチモアおよびメリーランド州インディペンデントアーティスト第一位賞、2021年ペーカーアーティスト賞、2021年ロシアシーズン学校振付賞、2021年ボルチモアアーティストリリーフ助成第一位賞、2021年シンガポール国際ダンスフェスティバル振付金賞受賞。



Photo by Akiko Sato



doldrums

振付・出演：高 瑞貴

高 瑞貴 TAKA Mizuki

La MaMa(NY)「The Trojan Women」日本公演にて初舞台を踏む。以降、舞台、ミュージカル、映像、野外で表現。お茶の水女子大学舞踊・表現行動学修士号を取得。折田克子のもとでモダンダンスを研鑽。2017年頃より自身の創作に目を向ける。2018年横浜ダンスコレクションコンペティションII奨励賞、2020年ダンスがみたい!新人シリーズオーディエンス賞、2022年SAI DANCE FESTIVAL最優秀作品賞受賞。エストニア、韓国、原宿のダンスフェスティバルより招聘。同年2ヶ月に一回の協働創作企画「Why Don't You Dance?」を主催。独自の即興アプローチから身体表現と作品創作を模索。創作の基軸は「人間の奥底にある、うまく言葉にできない衝動や空白」。



Photo by Nishi Junnosuke



Exhibition of lizards having a feather of the gold

「金の羽毛を持つトカゲ」のためのポスター

振付・演出・構成：んまつーポス、高橋のみ子 (お茶大/表体50年卒)
出演：んまつーポス

んまつーポス Namstrops

2006年に結成、逆さから物事を考えることで新たな価値を創造するダンスカンパニー。これまでに15カ国40都市(エストニア、ルーマニア、香港等)で作品を上演。国内では、アート空間に「体育」(からだを育む思想)を展示している。宮崎市に「公立ではない公共」のコンテンポラリーダンス専用劇場(CandY)を設立(2019.3)。宮崎在住。

